

有限会社 四位農園

国内外からの需要が高まる 冷凍むき枝豆 新設ラインで量産体制へ

ここ数年、国内外からの需要が高まり続ける冷凍むき枝豆。その需要に応えきれずにいた同社は、『むき枝豆生産ライン』を導入。省力化と生産性の向上を図りました。

2012 - 2016
Made in MIYAGI



加工時間を大幅短縮 枝豆のおいしさをそのままに

小 林市野尻町に本社を構え、ゴボウやホウレンソウ、枝豆、お茶などの栽培から加工を一貫して行う有限会社四位農園。数ある加工商品の中でも、ここ数年、冷凍むき枝豆の需要が増え続けており、加工が間に合わない状況が続いていました。

そ こで同社は、大量生産体制を確立するために全自動のむき枝豆生産ラインを導入。その結果、それまで300kgだった1日のむき豆処理能力が4倍にまで高まりました。

「処理能力が上がったことで生産量が増えたのはもちろんですが、全体の加工時間が減少し



ものづくり補助金活用 **ココ** がポイント!

新たな装置一式で別工程の作業が一つに 従業員の負担が軽減しました

これまでは、解凍、さや剥き、選別などの工程を別々に作業していたのが、新たなラインになって一気に加工できるように。生産効率が高まるとともに、重量物の運搬がなくなるなど従業員の負担軽減にもつながりました。

〈代表取締役社長〉
四位 栄介
しい えいすけ

Q. 今後の展望は?

A. 食に携わる会社として、おいしい野菜をお届け続けて、地元で、全国で必要とされる存在になれるよう邁進していきます。

Q. 若者へメッセージを

A. 私たちは野菜を通じて宮崎から全国へ元気な力を発信しています。宮崎だからこそできることを一緒にやっていきましょう。

影になる部分

畑で収穫した枝豆はすぐに加工場に運ばれ、その日のうちに冷凍されます。



ゆでられた枝豆をわずか3分で急速冷凍する冷凍機。鮮度が損なわれません。

新たなラインによって、これまでより人手を減らして大量のむき枝豆を生産できるようになりました。

枝豆の耕作面積は60~70ヘクタール。年々拡張しています。



動画でも check!



Case **13**
農業・食料品製造業
有限会社 四位農園

〒886-0213
宮崎県小林市野尻町三ヶ野山3028番地
TEL 0984-44-0109

若い千カラ

四位農園で働き始めて6年になります。現在、枝豆農場の責任者として働いています。トラクターや収穫機に乗れることが楽しいですね。農作物は自然相手なので難しいところがありますが、しっかりと育ってくれたときの喜びは最高です。

野村 泰弘 (25)
のむら やすひろ

